

= 公園の植物 =

ヤマハゼ (ウルシ科 ウルシ属)



雌雄異株で花は5～6月に咲き、葉は9～11枚の小葉からなります。秋の紅葉が美しく、櫛紅葉（はぜもみじ）という言葉もあります。実は熟すと淡褐色になり、鳥が高カロリーの餌として好んで摂取します。この公園にあるハゼの木は植栽されたものではないので、鳥によって運ばれた種が芽を出し、大きくなったものだと考えられています。

樹液に触れるとかぶれます。